心光寺掲示板の法語抜粋（順不同）

1．念仏もうして　煩悩に向き合い　煩悩に向き合いながら　念仏もうし
もうしながら　深まりながら　もうしながら
そこに一本の道が開かれる

（榎本栄一師の文章を元にして作る）

2．自分の深さが見えてくると　相手の深さが見えてくる

（高柳正裕師の言葉）

3．私のこの身は　個人の身ではない　一切衆生と同じいのちでつながっている法蔵菩薩の身である

4．今私が直面している課題の中で　どのように生きていけばよいのか
仏さまの教えは　いつも課題の度に　新しく道を示してくださいます

（大石法夫師の言葉）

5．心の明るさではなく　人生そのものが明るくなる　心は　縁によって
明るくもなり　暗くもなる　そのことを畏れる必要はない

（宗正元（そうしょうげん）師の言葉）

6．頭の先から足のつま先まで　そして心まで　何一つ自分のものではない
そのことがわかると　不思議に　生きている自分に　「ご苦労さま」と頭が下がる

（高光かちよ師の言葉）

7．死のうと思うほどの問題でも　どれだけ逃れようと思っても
来るものは　受け取るより道がないのです

（高光かちよ師の言葉）

8．人生は　私の道ではない　仏さまが生れ　仏さまが歩まれる　仏さまの道

（宗正元師の言葉）

9．皆さん方も　誰も代わってくれない　宿業の道を　一人一人　生きてゆかねばなりません

（大石法夫師の言葉）

10．「一人」
一人に立てるかどうか　私の様々な問題は　「一人」に立てない　そこから起こる　弥陀の本願は　そんな私一人に　呼びかける

11. 今日　寺に集う人　ながき迷いの劫(とき)を経て　仏のみもとに　来(かえ)りけり
今この人の身を　受けたこと　思えば不思議の　値遇(であい)なり
（『般舟三昧経(はんじゅさんまいきょう)』より）

12. 打ちくだかれて　打ちくだかれて　ほがらかに
わがつみひとは　起(た)つにあらずや
（藤原鉄乗師の言葉）

13. 「法蔵菩薩」
南無阿弥陀仏という仏さまは　われらの宿業・煩悩の泥の中に根を下して
そこから立ち上がってくださる　清浄な花を咲かせてくださる
（宗正元師の言葉）

14. 念仏もうさんとおもいたつ心のおこるとき　宿業の大地が
そのまま　仏さまの大船(たいせん)となる

15. 念仏は　永遠の過去を与え　永遠の未来を与う
（金子大栄師の言葉）

16. 「心の宇宙」
心の宇宙は　空よりも広く　海よりも深い
（北山修師の言葉）

17. 「人生」
人生には　人間の力ではどうすることもできない力が　働いてい
るのです　お一人お一人が　「念仏して救われていく」よりほかに
進むべき道はありません
（大石法夫師の言葉）

18, 私たちは仏さまを信じていないというより前に　自分自身の深さを
信じていない
（高柳正裕師の言葉）

19. いずこにも　行くべき道の絶えたれば　口割りたまう　南無阿弥陀仏
（藤原正遠師の言葉）

20. 歳を取ると身体も不自由になる　眼もうすくなる　耳も遠くなる　人も
遠のくようになる　しかしご信心だけは　年とともに冴えてくるよ　だ
から　あんたたちも希望をもって　この道を進ませてもらいなさい

（藤解照海師の言葉）

21. お念仏に出遇えば　一生涯の意味が大きく変わる　自分のものとしてしか考えていなかった一生涯が　法蔵菩薩の本願の歴史を生きる一生涯になる

22.　心の工夫では助からない　身が助けてくれる

（和田稠師の言葉）

23.　如来　われとなりて　われを救いたまう

（曽我量深師の言葉）

【以下、心光寺掲示板に掲げた法語の中から大石法夫師の言葉を抜粋】

1．世界中の人が　私を見捨てても　如来さまが　私を見捨てることはない

2．唯私を　待っておって下さった仏さまが　信じられたということだけが
私の生かされていく道だった

3．世の中の移り変わりは　その時その場で色々あります
変わらないのは　仏さまが見られた私の姿です
仏さまが救わずにはおれないと立ち上がられた　私の姿です

4．阿弥陀様というのは　生まれる前からの私の闇を　じっと照らして下さる

5．自分の考えや力でどうにかなる間は　仏さまは絶対にご自身の御心を開いてはくださいません

6．本願が信じられるということは　仏さまの方が成就して待っていてくださったその願が　届いてくださったということです

7．仏さまに使っていただくほど　仏さまの願いを　わが願いとして生きる
これが人間として一番の幸せであります

8．真っ暗い中で　はじめて光に遇う　業のままが　光に転じる

9．「本当は　まだ自分に味方があると思うている間は　助かりません
本当の自分を知ったら　親でも裸足で逃げるぞ」
　こう藤解先生は言っておられた

10.　「自分に遇わんかったら　夫婦もぴったりしませんよ　親子もぴったりしませんよ　自分に遇うたら　一切の人に出遇える」
　こう藤解先生は言っておられた

11. いっぺん如来を信じられたら　業の中から　まっさらな白紙になって
　浄土に向かって　歩み始める
12 光に遇うたら　自分でわかる　久遠劫来(くおんごうらい)ずっと迷うとった　久遠劫来(くおんごうらい)ずっ
　と摂取されとったと　そしたらもう迷うとるのは　わしだけじゃった
13. 光に遇うことは　自分が見えること　自分が見えたら　有難いんよ
14. 念仏いただいたら　理屈がいらんのよ
15, 念仏は私がするんでないんよ　私を破って　出てくださる
16, 行き詰まったら　そこが出発点
17, 仏さまが見られた自分でないと　行き詰まりません